

2019年4月吉日

ユニシス研究会
関東支部 会員各位

ユニシス研究会
研究活動 運営委員会

2019年度 研究活動 参加者募集のご案内

拝啓 日頃よりユニシス研究会活動にご協力、ご支援をいただき厚くお礼申し上げます。
ユニシス研究会では、会員の皆様が日常業務の中で抱えている課題等を研究テーマとし、10ヶ月に亘る期間、テーマに関する知見を取得するのみに留まらず課題を克服すべく仮説を立て検証し研究活動成果を報告書として取り纏め発表していただく、一連の会員同士や日本ユニシスグループ社員との情報・意見交換の場、また、相互研鑽の場として、各種の研究活動を推進しています。

今年度も、会員企業のマネジメント層の方、およびリーダー・担当者クラスの方を対象にした「グループ研究」活動形式により進める研究活動を実施いたします。

ビジネスヒント発掘や企業の枠を超えた人材育成、新しい交流の場としてご活用いただき活動を通じて自社へ何かをしっかりと持って帰っていただくように、下記要領にてのお申し込みをお待ち申し上げます。

敬具

1. 研究テーマ：

同封別紙(1)「2019年度研究活動 活動テーマ募集一覧」をご参照下さい。

http://www.yuni-ken.gr.jp/kenkyuu/data/2019_theme.pdf でもご覧になれます。

ご参加いただくにあたって、研究活動なので単なる知識を得るための勉強会ではなく、その知識や課題を如何に解決していくかという『研究活動』を通して成果を出すことを目的としております。

2. 参加資格：

ユニシス研究会会員企業(企業の方であればどなたでも参加いただけます。)

3. 参加費用：

①本年度研究活動費として1企業あたり、¥20,000を申し受けます。

* 参加人数に係わらず、1企業あたり、¥20,000

* 参加メンバー確定後、「連絡責任者」へ参加費用をご請求させていただきます。

尚、請求書送付先が連絡責任者と異なる場合は申し込みの際に連絡欄にご記入願います。

②活動のための移動交通費、宿泊などの経費は参加者の負担とさせていただきます。

4. 申し込み方法:

下記、「2019年度 関東支部 研究活動メンバー募集のご案内」よりお申し込みください。

<https://evesys.unisys.co.jp/public/seminar/view/3332>

尚、ご希望のテーマを第1希望、第2希望までチェックをお願いいたします。

(日中にご連絡が取れる連絡先をご記入いただきますようお願いいたします。)

■ お申し込み開始日 : 2019年 4月22日(月) ~

■ お申し込み締切日 : 2019年 5月20日(月) 13:00まで

注)お申し込みの多いテーマは、締切日前にお申し込みを締め切らせていただく場合がございますので、ご了承ください。

5. 研究活動の運営について:

① グループ活動のチームは原則定員**6名以上8名まで**とさせていただきます。

*期限内に定員に満たない場合は、第2希望のテーマでの研究活動をお願いすることがありますので予めご了承ください。

*異業種交流の観点からも同じテーマに同じ会員企業様が多くならないように調整もさせていただきますのでご理解の程、お願いいたします。

② 主体はご参加いただく皆様です。

基本的にはグループに参加された方の自主活動で日中の業務時間内での会議が中心となりますのでご了承ください。

また、日本ユニシスグループもアドバイザーとして皆様の活動を支援いたします。

③ ご案内する活動テーマと各支部(地域)独自テーマとは異なる場合がありますので事前にご確認いただきますようよろしくお願いいたします。

6. 活動期間と会合回数:

① 本年5月より2月末まで(発表会を除く)研究活動でグループにより差がありますが、日中の通常業務時間内でグループ単位にて調整いただく会合として15回~20回程度(60~100時間程度)の会合を見込みます。

活動のテーマにもあるような「働き方改革」ではありませんが、活動自体は回数、時間を多く費やすことは決して良いことではありません。

ご自分の業務に支障をきたす活動は本来の活動の形ではありませんが、近年業務都合等によりグループの会合への参加がどうしても滞るケースが見受けられ、参加されているメンバーの負荷が増えています。

この様な状況から、参加いただくにあたり、充分にご検討いただきお申し込みを頂きます様お願い致します。

②関東地区で成立したグループの第1回目の会合は発足式を兼ねて5月29日(水)午後を予定いたします。(詳細は参加申し込みを頂いた後 e-mail 等でご案内致します。)

- ③ 来年1月下旬に活動成果を「研究活動報告書」として提出していただきます。
* 研究活動運営委員の皆様により、活動報告書の表現力・構成力はもとより、
実用性・有効性、先進性・独創性・独自性など面を考慮して査読審査をさせていただきます。
- ④ 来年3月6日(金)に「研究活動成果発表会」としてグループメンバー以外の方々に
向けて発表をしていただきます。
- ⑤ 各グループリーダー、サブリーダーを対象にグループの中間報告とこれからの
活動指針の一助とコミュニケーションを図る場として
「サマースクール:9月6日(金)~7日(土)1泊(予定)」を開催いたします。
サマースクールにつきましては、施設までの交通費と宿泊・飲食に関しては、
ユニシス研究会にて負担いたします。
- * サマースクールの目的は、リーダー、サブリーダーの方々の不安解消、他グループと
の交流を目的としてサマースクールを行います。サマースクールに求められるもの
は研究テーマに対する知識や技術を具体的な課題を解決する為に、仮説を立て
今後のアプローチ・方向性をグループ内でしっかり議論してその内容をご報告いた
だきます。
テーマ選定にあたっては、テーマに関しての知見取得に時間を費やし、ストーリー
を組み立てられなくなる様に、グループ内で工夫して頂き、アドバイザーの助
言を得ながら進めてください。
(詳細は別途リーダー・サブリーダーの方が確定後、ご案内いたします。)

7. お問い合わせ先:

〒135-8560 東京都江東区豊洲1-1-1

日本ユニシス(株) ユニシス研究会 本部事務局 (担当:外川・美濃部)

TEL: 03-5546-7366(直通) FAX: 0120-548317

e-mail: juua-info@unisys.co.jp

8. その他:

ご報告いただいた研究活動成果(研究活動報告書、プレゼン資料その他発表資料を
含みますが、これらに限られません。以下同じです。)の著作権は著作者に帰属するも
のとなります。但し、著作者は、ユニシス研究会が情報発信する機関誌や Web サイトに
おいて、著作者の研究活動成果の掲載・配布に関する権利(個人名・会社名・所属
先の公開を含みます。)をユニシス研究会に無償で許諾するものとなります。

この時期、会員様のご担当者の変更手続きが間に合わずに以前に登録された方へお
送りしてしまう場合がございますが予めご容赦いただきますようお願いいたします。

以上